

《民間不登校教育機関の現場からの提案》

# 「不登校生活」からの脱し方

少子化が加速する中で、不登校生徒数の大きな減少は見られない。  
NPOとフリースクールの代表それぞれが不登校生徒への学校復帰・社会復帰の仕方を提言。

## 第7回テーマ

### 通信制高校の仕組みとサポート校の役割について

#### ◆第Ⅰ部 《ゲストスピーカーから》

#### 「通信制高校の仕組みについて」

星槎国際高等学校（広域通信制高校）／仙台学習センター長  
磯崎上範（いそざまかずのり）先生

星槎（せいさ）国際高等学校  
創設30年以上になる星槎グループ・学校法人国際学園によって、1999年に開校された広域通信制高校です。北海道芦別市の本部校と全国の「学習センター」で大学・専門学校進学、高卒資格取得、就職、留学、転編入、不登校、自立支援、特別支援まで、様々なニーズに対応するカリキュラムを用意し、共生社会の実現を目指しています。

#### ◆第Ⅱ部 《民間不登校教育期間の現場から》

「サポート校と通信制高校」

石川 昌征

「サポート校の活用と高卒資格取得」

土佐昭一郎

#### ◆第Ⅲ部 《シンポジウム》 参加者の皆さんの質問に本音でお答えします。

#### ◆第Ⅳ部 《個別教育相談会》 パネリストが個別相談に応じます。

日時：平成22年3月7日（日） 午後1時～3時まで

参加費：無料

会場：みやぎNPOプラザ 榴ヶ岡駅徒歩8分 無料駐車場有り

定員：40名（予約優先、当日参加可能）

#### 連絡先

・フリースクールだいと

仙台市太白区郡山6-2-2

TEL:022-249-4023

FAX:022-393-5486

・ミヤギユースセンター

仙台市宮城野区榴岡2-2-8-203

TEL:022-256-7977

FAX:同

## 【パネリスト紹介】

### 土佐昭一郎（とさしょういちろう）

不登校児童・生徒及び高校中退者への学習支援を中心とした進路・進学などの自立支援を目指しNPO法人を設立。

ミヤギユースセンター代表。

中・高等学校教員免許、教育カウンセラー、LD学会会員

#### 主な講演

東北学院大学教養学部教育フォーラム

「若者とのコミュニケーションを上手に」

宮城県青少年行政連絡会議専門部会

「高校中退者と不登校の少年等の実態について」

#### ★NPO法人ミヤギユースセンター

高校中退者や不登校生の自立への進路支援として高卒認定試験、通信制高校サポート校など学習面を中心に支援。自信回復をして社会復帰を目指す。家庭への支援にも重点を置き活動。県内ではNPOとして支援活動を始めた先駆的存在。

### 石川 昌征（いしかわ まさゆき）

県立、私立高校教諭を経て学校らしくない学校を目指しフリースクールを開設。

現在フリースクールだいと代表。

小・中・高等学校一種教員免許、教育カウンセラー、LD学会会員

#### 主な講演

仙台市市議会子育て健全育成調査特別委員会  
「成長期の教育について」

酒田市教育委員会

「不登校生へ向けた支援について」

#### ★フリースクールだいと

学校らしくない学校を目指す通信制高校サポート校、不登校小中学生に対して学習とアルバイト・ボランティアを組み合わせた支援で、「生き抜く力」を身に付けて社会復帰を目指す。民間児童クラブを設立し、子育て支援にも重点をおいている。

## 今後の開催予定

第1回	2009年2月21日(終了)	1. 宮城県の不登校の現状と学習支援の効用 2. 不登校段階に応じた支援の在り方
第2回	2009年4月5日(終了)	1. 不登校、高校中退者への学校復帰と進路の支援 2. 不登校中高生に対する効果的な教育環境
第3回	2009年6月13日(終了)	不登校サインの見極め方
第4回	2009年8月29日(終了)	不登校の早期対応について
第5回	2009年10月17日(終了)	高校中退への対応及び高校転編入について
第6回	2009年12月5日(終了)	不登校児童・生徒と家族の支援について
第7回	2010年3月7日 午後1時～3時まで みやぎNPOプラザ	通信制高校の仕組みと サポート校の役割について
第8回	2010年5月未定	
第9回	2010年7月未定	
第10回	2010年9月未定	
第11回	2010年11月未定	
第12回	2011年1月未定	